

日本地方財政学会研究叢書

第29号『財源保障はどこへ行くのか』

(五紘舎, 2022年3月刊。定価3,750円(本体)。ISBN: 978-4-86434-146-2)

第1部 シンポジウム

「財源保障はどこへ行くのか ―地方税財政と政府間関係の変容―」

*パネリスト: 上村 敏之・平嶋 彰英・飛田 博史・森 裕之

*コーディネーター: 池上 岳彦

第2部 研究論文

「地域における再生可能エネルギーの導入とリスク対応 ―カリフォルニア州のCCA

(Community Choice Aggregation)を事例に―」 奥 愛

「起債許可団体の指定が地方公共団体の行動に与える影響」 卿 瑞

「地方交付税の算定をめぐる近年の見直しとその帰結に関する考察」 細井 雅代

「福島原発事故対応における政府間財政関係 ―費用負担アプローチの観点から―」

藤原 遥・大島 堅一

第3部 書評

鷲見 英司『地方財政効率化の政治経済分析』 赤井 伸郎

加藤 美穂子『アメリカの連邦補助金 ―医療・教育・道路―』 岡田 徹太郎

第4部 学会報告